

プログラム

- 清元齋寿(清元節三味線方)／山崎徹(歌舞伎付け打ち)と地元「阿波おどり」とのコラボ公演
- クロストーク(清元齋寿×山崎徹×一般社団法人阿波おどり振興協会)
- 歌舞伎公演演者の二人からみる「令和8年度松竹大歌舞伎」について

伝統芸能を楽しむ☆ワークショップラボ！全国巡演

清元節×付け打ちによる WORKSHOP LABO “Tsuwamono”

feat.阿波おどり
～外連味なき粋芸～

ツアー
2023
▼
2033

入場料

全席自由

一般 1,500円

高校生以下 無料

「令和8年度松竹大歌舞伎」のチケットを購入いただいた方は
入場無料

#009 徳島市

参加者募集！

清元×付け打ち

16:00
開始

伝統芸能 ワークショップラボ！

- 伝統芸能をあらゆる角度から追求する体験型ワークショップ！
- 清元齋寿による「清元節」を通じた江戸浄瑠璃と三味線の世界を紹介。
 - 山崎徹による歌舞伎の「付け打ち」体験。
付け打ちの目線から見た歌舞伎の楽しみ方を実演付きで体験！

2026

6.20

土 SATURDAY

開場 14:30
開演 15:00

会場 あわぎんホール
〔徳島県郷土文化会館〕
1階ホール

プレイガイド

あわぎんホール〔窓口・電話・WEB〕

※あわぎんホール窓口は会館南側新町川沿いの1階にあります。
※車いす席をご利用のお客様は、あわぎんホールにお問い合わせください。

お問い合わせ

あわぎんホール〔徳島県郷土文化会館〕〒770-0835 徳島県徳島市藍場町2丁目14番地
Tel:088-622-8121 / E-mail: jigy@kyoubun.or.jp

詳細は裏面へ⇒



清元 齋寿

昭和五十九年生まれ。清元宗家七世歌元清元延寿太夫の長男。曾祖父は六代目尾上菊五郎、母方の祖父には俳優鶴田浩二、弟に歌舞伎俳優尾上右近。▼平成七年より清元美治郎師より手ほどきを受け、平成十三年二月清元昂洋を名のり社となる。同年三月新橋演舞場にて歌舞伎公演でプロデビュー。▼平成二十一年からは自身の勉強会として、「清道會」を主宰。▼平成二十八年の六月大歌舞伎「吉野山」で初めて歌舞伎座公演の立三味線を務める。▼平成三十年二月延寿會（歌舞伎座）にて初代清元齋寿を襲名。▼令和四年十月名古屋をどりNEO傾奇者「NEO舞踊劇 名古屋心中」に作曲と演奏で参加。▼令和五年二月には歌舞伎付け打ちの山崎徹とワークショップ「ツワモノ」を立ち上げる。▼令和五年十月イノホールにて夢枕版「怪談 牡丹灯籠 白石加代子×神田伯山+邦楽コラボレーション」に清元の部分の作曲と演奏で参加。▼令和六年十月名古屋をどりNEO傾奇者「NEO舞踊劇 名古屋ハイカラ華劇團」に演奏と清元の部分の監修で参加。▼令和六年十一月J-T「ヒトとココロ」を考える。に出演。▼令和七年度NHK大河ドラマ「べらぼう〜篤重栄華乃夢断〜」に出演と三味線指導で関わる。▼歌舞伎公演、日本舞踊公演をはじめ多方面に活躍の場を広げる。



山崎 徹

一九六九年二月二十八日岡山県倉敷市児島生まれ。▼T-Generation代表／附けの會主宰／歌舞伎付け打ち専門職。▼十九歳の時、倉ライフ美術社現（株）ライフ総合舞台（高松市）入社。▼平成元年秋に上京後、フリーランスの大道芸を経て平成四年十月（株）PAC入社。新橋演舞場に配属され本格的に附け打ちを目指す。▼初めての舞台は、平成四年一月新春浅草歌舞伎「雨の五郎」（曾我五郎）三代目中村橋之助・現・八代目中村芝之助。以来、国内外での大歌舞伎公演を中心に従事。▼これまでの担当公演は、渋谷コロン歌舞台、平成中村座公演シリーズをはじめ、「麗の森に棲む鬼」（二〇二四年十二月新橋演舞場・二〇二五年二月博多座）ほか。▼また技術指導・録音での参加として、宝塚雪組・松竹「るろうに剣心」（二〇一六年宝塚大劇場・二〇一八年新橋演舞場／大阪松竹座・サリオビュランド「KAWAII」STARSハローキティ一座の桃太郎（二〇一八〜二〇二〇）ほか。▼二〇二〇年八月三十一日にPACを退社後、T-Generationを立ち上げ、伝統芸能公演制作・企画講座を開催している。「附けの會」では、附け打ちから見たいまの歌舞伎の楽しさを伝える為、全国各地でレクチャー・ワークショップを開催中。▼また、二〇二三年二月に清元節三味線方の初代清元齋寿とワークショップ「ツワモノ」を立ち上げた。十年かけて全国を巡演し、伝統芸能、郷土芸能の伝承者「強者ツワモノ」と出会う旅をスタートさせた。



一般社団法人 阿波おどり振興協会

「四国三郎」吉野川の流れの如く、四百有余年の昔から脈々と踊り続けられ、徳島が世界に誇る伝統芸能、「阿波おどり」。▼世界でおよそ千あると言われる阿波おどりの連のなかで、阿波おどりの本場・徳島には、「有名連」と呼ばれる、特に技術の優れた連があります。▼阿波おどり振興協会は、阿波おどりの保存と伝承を目的に一九五五年に結成。▼有名連十五連が所属しており、名実ともに徳島県を、そして我が国を代表する阿波おどり団体として、阿波おどりの歴史と伝統を守りつつ、時代の要求を巧みに採り入れながら、発展を続けています。▼なかでも「十〇〇人以上が一斉に踊り、阿波おどりの代名詞ともなっている。総踊り」は、阿波おどり振興協会が考案。▼日本各地の出演はもとより、日本の文化を世界に発言すべく海外でも数多く出演しています。



ワークショップ



募集人数 江戸浄瑠璃・清元節三味線体験 9名程度
歌舞伎・附け打ち体験 30名程度

応募方法 お名前(ふりがな)・年齢・連絡先・希望コースを記入の上、メールでお申し込みください。

締切 6月15日(月)
※定員に達した時点で締切となります

申込み先
(郵送)〒770-0835 徳島市藍場町2丁目14番地
あわぎんホール「ワークショップラボ」担当
(E-mail)oubo@kyoubun.or.jp

あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)

アクセス

- 【徳島駅より】徒歩8分
- 【徳島インターチェンジより】車で20分
- 【徳島阿波おどり空港より】
空港連絡バスで25分、徳島駅より8分

〒770-0835 徳島県徳島市藍場町2丁目14番地
TEL. 088-622-8121 (受付時間8:30~17:30)
FAX. 088-622-8123



近隣駐車場のご案内

あわぎんホールには専用の駐車場がございません。お車でお越しの方は、あわぎんホール東側の「県営藍場町地下駐車場」をはじめ、あわぎんホール周辺の有料駐車場のご利用をお願いします。各駐車場は台数が限られており、駐車できない場合がございますので、公共交通機関のご利用をおすすめします。